

令和3年5月吉日

法人・個人事業主向け  
インターネットバンキング  
ご契約者様

山梨県民信用組合

法人・個人事業主向けインターネットバンキングサービスのセキュリティ強化の実施について

いつも「法人・個人事業主向けインターネットバンキングサービス」をご利用いただきましてありがとうございます。

当組合では、全国的に多発していますインターネットバンキングを利用した不正取引の被害拡大防止のため、法人・個人事業主向けインターネットバンキングサービスのセキュリティ強化を実施いたします。

これまでのお客さまのスマートフォン、携帯電話の専用アプリ「**ワンタイムパスワード（ソフトウェアトークン）**」によるパスワード利用を取り止め、キーホルダー形式のパスワード生成機を利用する**ワンタイムパスワード（ハードウェアトークン）**を導入します。

なお、現在ご利用いただいておりますソフトウェアトークンは下記実施日以降ご利用できなくなりますので、ご容赦くださいますよう、お願い申し上げます。

また、お客さまに安心してインターネットバンキングサービスをご利用いただくため、現在ワンタイムパスワードのご利用がないお客さまにつきましても、下記実施日以降、ハードウェアトークンのご利用を必須とさせていただきます。

お客さまには、大変ご不便をおかけいたしますが、お客さまの大切なご預金をお守りするための対策ですので、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

山梨県民信用組合では、不正送金被害の対策として「ワンタイムパスワード」のほか、「クライアント（電子）証明書認証」、「PhishWall（フィッシュウォール）プレミアム（不正取引防止ソフトウェア）」のご利用を推奨しております（無料）。まだご利用のないお客さまは、この機会にご利用を検討いただけますよう、あわせてお願い申し上げます。

## 記

### 1. 実施日

令和3年5月17日（月）

※実施日以降、ソフトウェアトークンはご利用いただけません。

### 2. 今後のお取扱い

近日中に、「法人・個人事業主向けインターネットバンキングサービス」をご契約のすべてのお客さまへ、当組合からお渡りするキーホルダー型の専用機器（ハードウェアトークン）をご登録住所へご郵送いたします。

5月17日（月）以降、別紙「ハードウェアトークン利用手順書」のとおり、ハードウェアトークンの利用開始のお手続きをお願いいたします。

**【お問合せ先】** けんみん信組インターネットバンキングヘルプデスク

T E L / 0120-565-657 （フリーダイヤル）

受付時間 / 平日 9:00 ~ 24:00

土・日・祝日 9:00 ~ 17:00

ただし、1月1日～1月3日、5月3日～5月5日、12月31日を除きます。

# ハードウェアトークン 利用手順書

## OTP（ハードウェアトークン）利用開始

ワンタイムパスワード（ハードウェアトークン）の利用開始日以降、ログインIDおよびパスワードにてログインを実施した場合、ワンタイムパスワード利用開始登録（ハードウェアトークン）画面が表示されます。

お手元にハードウェアトークンをご準備のうえ、以下の手順にて利用開始登録操作を行ってください。

### 手順1 ワンタイムパスワード利用開始登録（ハードウェアトークン）

ワンタイムパスワード利用開始登録（ハードウェアトークン）画面が表示されます。トークン情報入力欄にお手元のトークン裏面に記載の「シリアル番号」、ワンタイムパスワード入力欄にトークンに表示されている「ワンタイムパスワード」を入力し、「認証確認」ボタンをクリックしてください。クリック後、トップページ等に遷移しワンタイムパスワードの利用開始登録が完了します。

ワンタイムパスワード利用開始登録(ハードウェアトークン) R1.03/20

セキュリティ向上のため、ワンタイムパスワードでの認証が追加されました。  
事前準備としてハードウェアトークンの利用開始登録が必要となります。

ハードウェアトークン利用開始登録  
トークンに記載されているシリアル番号とワンタイムパスワードを入力の上、「認証確認」ボタンを押してください。  
※は必須入力項目です。

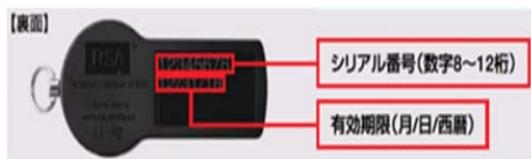
① トークン情報  
シリアル番号\* (半角数字8桁以上12桁以内)

② ワンタイムパスワード  
ワンタイムパスワード\*

認証確認

#### 【参考1】 OTPハードウェアトークンについて

ハードウェアトークンのシリアル番号・有効期限は以下の場所に記載があります。



#### 【参考2】 トークンの共有について

一つのハードウェアトークンを複数のユーザで共有することが可能です。ワンタイムパスワード利用開始登録時に他のユーザが使用しているハードウェアトークンを登録することでハードウェアトークンを共有できます。

## OTP利用停止解除

ワンタイムパスワードを連続して一定回数以上間違えると、不正取引を防止するため、ワンタイムパスワード認証が停止し、ワンタイムパスワードが求められる取引ができなくなります。状況を確認後、停止状態を解消する場合は以下の手順により、マスターユーザもしくは管理者ユーザにおける「ワンタイムパスワードの利用停止解除」の操作が必要となります。

### 手順1 グローバルナビゲーション操作

グローバルナビゲーションの「管理」メニューをクリックし、手順2業務の選択へ進みます。

### 手順2 業務の選択

業務選択画面が表示されます。

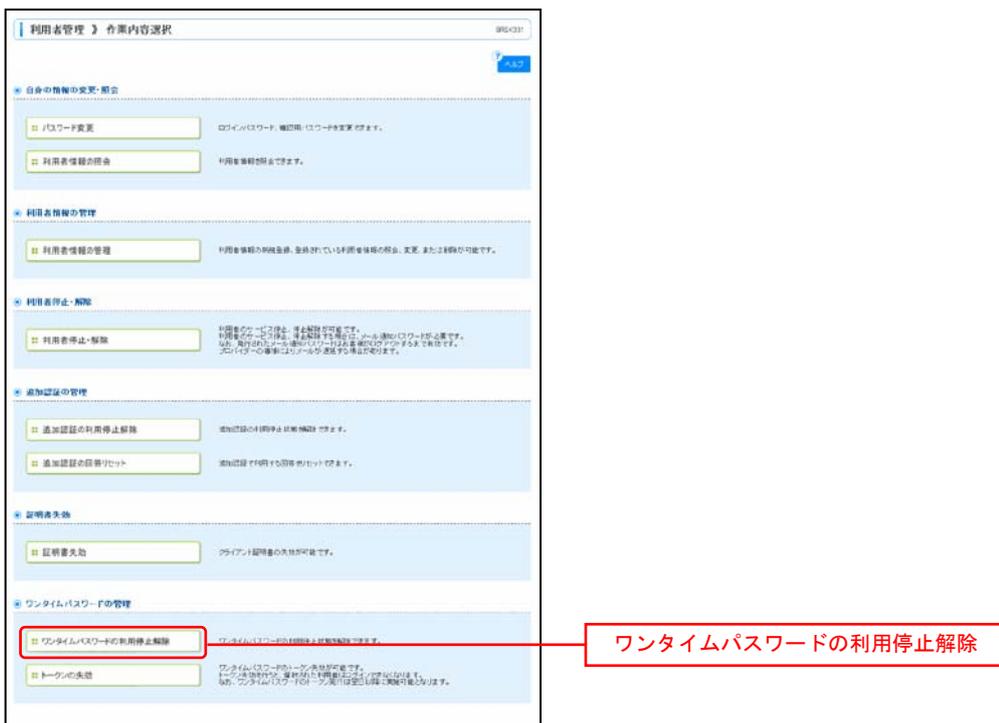
「利用者管理」ボタンをクリックし、手順3作業内容の選択へ進みます。



### 手順3 作業内容の選択

作業内容選択画面が表示されます。

「ワンタイムパスワードの利用停止解除」ボタンをクリックし、手順4ワンタイムパスワード利用停止解除の対象利用者を選択へ進みます。



#### 手順4 ワンタイムパスワード利用停止解除の対象利用者を選択

ワンタイムパスワード利用停止解除一覧画面が表示されます。  
利用者一覧から対象の利用者を選択し、認証項目欄に「確認用パスワード」を入力して、「停止解除」ボタンをクリックし、手順5 変更完了へ進みます。

ワンタイムパスワード利用停止解除一覧

ワンタイムパスワード利用停止解除の対象利用者を選択 ■ 変更完了

ワンタイムパスワードの利用停止状態を解除します。  
対象となる利用者を選択の上、「停止解除」ボタンをクリックしてください。  
同じシリアル番号を重複して利用している利用者も解除対象となります。  
※は必須入力項目です。

利用者一覧

選択	ログインID	利用者名	利用区分	シリアル番号	ワンタイムパスワード認証状態
<input type="checkbox"/>	hanako@dt	データ花子	管理者ユーザ	12345678	利用可能
<input checked="" type="checkbox"/>	ichiro@dt	データ一郎	一般ユーザ	23456789	停止中
<input type="checkbox"/>	jirou@dt	データ二郎	一般ユーザ	12345678	利用可能
<input checked="" type="checkbox"/>	saburo@dt	データ三郎	マスターユーザ	34567890	停止中

認証項目

確認用パスワード ※

戻る 停止解除

利用者一覧

認証項目欄

停止解除

#### 手順5 変更完了

ワンタイムパスワード利用停止解除結果画面が表示されますので、変更結果をご確認ください。

ワンタイムパスワード利用停止解除結果

ワンタイムパスワード利用停止解除の対象利用者を選択 ■ 変更完了

以下の利用者に対して、ワンタイムパスワードの利用停止状態を解除しました。

対象利用者

ログインID	利用者名	利用区分	シリアル番号	ワンタイムパスワード認証状態
ichiro@dt	データ一郎	一般ユーザ	23456789	利用可能
saburo@dt	データ三郎	マスターユーザ	34567890	利用可能

トップページへ 利用者管理メニューへ

変更結果

## OTPトークン失効

ハードウェアトークンの紛失等の理由により、ユーザが新たなハードウェアトークンの利用登録を実施する必要がある場合、既存のトークンを失効したうえで、新たなハードウェアトークンの利用登録を行います。トークンの失効については以下の手順にて行ってください。

### 手順1 グローバルナビゲーションの操作

グローバルナビゲーションの「管理」メニューをクリックし、手順2 業務の選択へ進みます。

### 手順2 業務の選択

業務選択画面が表示されます。

「利用者管理」ボタンをクリックし、手順3 作業内容の選択へ進みます。



### 手順3 作業内容の選択

作業内容選択画面が表示されます。

「トークンの失効」ボタンをクリックし、手順4 トークン失効の対象利用者を選択へ進みます。



## 手順4 トークン失効の対象利用者を選択

トークン失効画面が表示されます。

利用者一覧から対象の利用者を選択し、認証項目欄に「確認用パスワード」、「ワンタイムパスワード」を入力して、「失効」ボタンをクリックし、手順5失効完了へ進みます。

利用者管理 > トークン失効

トークン失効の対象利用者を選択 変更完了

ワンタイムパスワードのトークン失効を行います。  
トークン失効を行うと、選択された利用者は一時的にワンタイムパスワードが利用できなくなります。  
トークンの再発行または新規登録は、失効の30分後に実施可能となります。  
なお、20時50分から21時10分までに失効された場合、8時10分以降に実施可能となります。  
※は必須入力項目です。

利用者一覧

選択	ログインID	利用者名	利用者区分	シリアル番号	ワンタイムパスワード状態	トークン有効期限
<input checked="" type="checkbox"/>	hanshodt	データ花子	管理者ユーザ	12345678	サービス利用中	2015年10月01日 08時00分
<input type="checkbox"/>	ichirodt	データ一郎	一般ユーザ	-	未登録	-
<input type="checkbox"/>	prodt	データ二郎	一般ユーザ	-	失効中	-
<input type="checkbox"/>	sakuradt	データ三郎	マスターユーザ	12345678	サービス利用中	2015年10月01日 08時00分
<input type="checkbox"/>	sachiodt	データ幸子	一般ユーザ	34567890	サービス利用中	2010年10月02日 09時00分
<input type="checkbox"/>	shrodt	データ四郎	一般ユーザ	45678901	トークン有効期限切れ	2010年10月01日 08時00分
<input type="checkbox"/>	tarodt	データ太郎	一般ユーザ	-	トークン発行済み	-

認証項目

確認用パスワード

ワンタイムパスワード

失効

利用者一覧

認証項目欄

失効

## 手順5 失効完了

トークン失効結果画面が表示されますので、失効結果をご確認ください。

利用者管理 > トークン失効結果

トークン失効の対象利用者を選択 変更完了

以下の利用者のワンタイムパスワードを失効しました。

対象利用者

ログインID	利用者名	利用者区分	シリアル番号	ワンタイムパスワード状態	トークン有効期限
sakuradt	データ三郎	マスターユーザ	12345678	失効中	2015年10月01日 08時00分
sachiodt	データ幸子	一般ユーザ	34567890	失効中	2010年10月02日 09時00分

失効結果

【参考】 失効済みのハードウェアトークンについて

一度失効したハードウェアトークンは、再度利用開始登録を実施することにより再利用が可能です。